

ACT 距離計算クライアント
for Super Mapple Digital
Version 3.1

クイック操作ガイド

ACT 距離計算クライアント for Super Mapple Digital

Version 3.1

クイック操作ガイド

2005年10月21日	初版発行
2009年 4月 1日	第2版発行
2010年 8月14日	第3版発行
2011年 2月 1日	第4版発行
2011年 7月29日	第5版発行

編著者・発行人 アドバンスド・コア・テクノロジー株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋3-7-4 赤レンガ通りビル2階

電話 03-5512-9021 FAX 03-5512-9022

本書に記載されている事項は、予告なしに変更されることがあります。

アドバンスド・コア・テクノロジー株式会社は本書に記載されている事項に関して一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本書の一部または全部をアドバンスド・コア・テクノロジー株式会社の書面による承諾なしに複製することは禁じられています。

Copyright (C) 2005-2011 by Advanced Core Technologies, Inc.

All rights reserved. No part of the contents of this book may be reproduced or transmitted in any form or by any means without the written permission of the publisher.

Windows は米国マイクロソフト社の登録商標です。

Excel は米国マイクロソフト社の商標です。

スーパーマップル・デジタル、Super Mapple Digital および Mapple G-SDK は株式会社昭文社の登録商標です。

Adobe Acrobat、Adobe Reader、Adobe ロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

本書掲載の地図はすべて Super Mapple Digital 形式です。

本書掲載の製品または製品名称は各社の商標または登録商標です。

本ソフトウェアをご使用になるユーザは、ACT 距離計算サービスおよび Super Mapple Digital の正規ユーザであることが必要です。

ACT 距離計算クライアント
for Super Mapple Digital
クイック操作ガイド
目次

1. はじめに	1
1. 1 特徴	1
1. 2 機能概要	2
2. インストール	3
2. 1 稼働環境	3
2. 2 インストール	4
3. クイック操作ガイド	6
3. 1 メイン画面	6
3. 2 操作手順	7

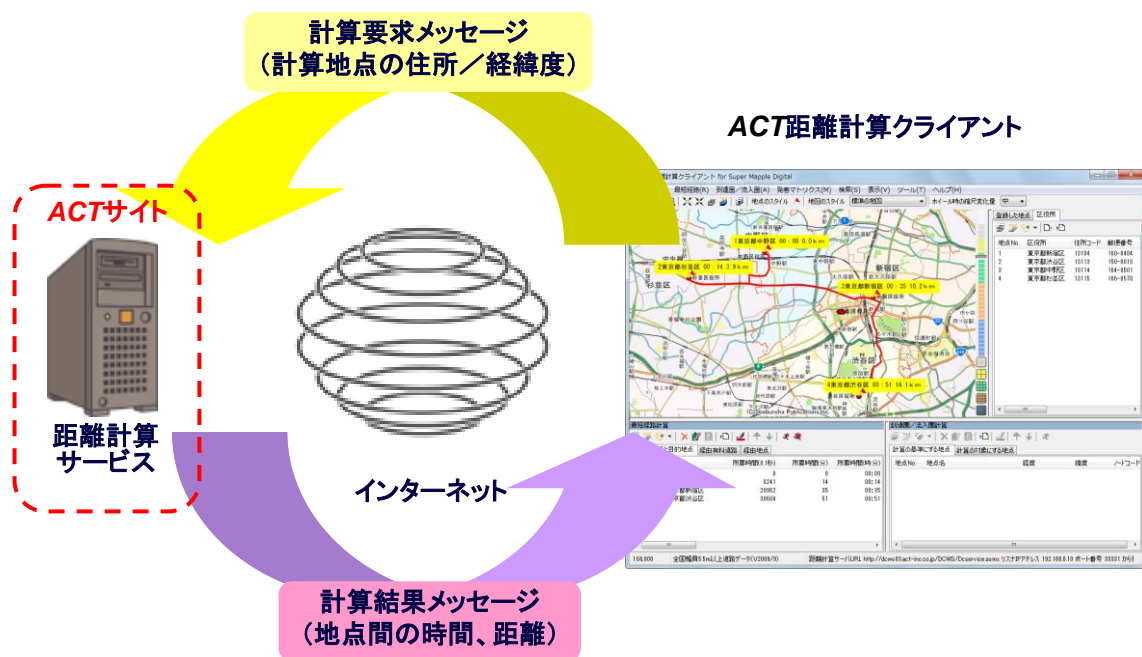
1. はじめに

本書は「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」のインストールと、基本的な操作方法について記述したものです。

より詳細な操作方法については「ユーザーズリファレンス」をご参照ください。

1.1 特徴

「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」は、ユーザデータを取り込んで地図上に計算結果を表示する「**ACT** 距離計算サービス」対応の無償アプリケーションです。最短経路計算、到達圏／流入圏計算、発着マトリクス計算、住所・郵便番号検索を行うことができます。



- 地図には市販の昭文社 Super Mapple Digital を使用しますので、高精細な地図を手軽に使用することができます。
- **ACT** 距離計算サービスを使用しますので、常に最新の住所データ・道路データをご利用いただけます。また、計算に使用する道路データは、トラック用、普通自動車用、徒歩用、電車用など目的に応じて使い分けることができます。
- Excel 形式データの入出力を行うことができますので、データ管理が容易です。

1. 2 機能概要

1. 2. 1 主要機能

「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」の機能は、下表のとおりです。

項番	名称	概要
1	地点データインポート	テキストファイルや Excel ファイルから地点の名称、住所、郵便番号をインポート。
2	地点登録	地図上で場所を指定して地点データを作成。
3	住所／郵便番号検索	地点の漢字住所または郵便番号を検索して位置を特定。
4	最短経路計算	ルート計算：指定した地点の順番で所要時間と道のりを計算。 最短ルート計算：最短となる巡回順番を自動計算して所要時間と道のりを計算。
5	到達圏／流入圏計算	到達圏計算：指定した地点から一定時間（または一定距離）で到達可能な範囲を計算。 流入圏計算：指定した地点へ一定時間（または一定距離）で到着可能な範囲を計算。
6	発着マトリクス計算	複数の発地点と着地点の間の所要時間または道のりの一覧表（マトリクス）を作成。
7	エクスポート	地点データ、計算結果をテキストファイルや Excel ファイルに保存。

1. 2. 2 Version 3.1 の新機能

本バージョンで追加または強化された機能は、下表のとおりです。

項番	名称	概要
1	住所検索機能の強化	住所検索機能が号レベルまで対応。

2. インストール

2.1 稼働環境

「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」は、次の環境で動作します。

- OS : Windows XP (SP3 以上) 、 Windows Vista (SP2 以上) 、 Windows 7
(すべて日本語版・32bit)
- 地図システム : スーパーマップル・デジタル 10、11、12^(*1)
- ソフトウェア : マイクロソフト .NET Framework 2.0 以上
マイクロソフト Excel 2000、2002、2003、2007、2010^(*2)
Adobe Acrobat または Adobe Reader 9 以上^(*3)
マイクロソフト Internet Explorer 6.0 以上^(*4)
- ハードウェア : CPU Pentium 1GHz 相当以上
メモリ 2GB 以上
HDD 20GB 以上の空き容量
モニタ 1024×768 ピクセル High Color 以上
ドライブ CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ^(*5)
マウスまたはポインティングデバイス
- その他 : **ACT** 距離計算サービスライセンス^(*6)
ホームページが閲覧できるインターネット回線

(*1) スーパーマップル・デジタル 11 と 12 の両方がインストールされている場合は、本プログラムは最新版の 12 を使用します。本プログラムは全国版、東日本版、西日本版に対応しています。

スーパーマップル・デジタル 10 の場合は、スーパーマップル・デジタル 10 サービスパック 2 以上を適用ください。

本プログラムに Super Mapple Digital は含まれておりません。パソコン量販店等で別途お買い求め頂くか、弊社までお問い合わせください。

(*2) 本プログラムで Excel 形式データを取り込む場合に必要です。

(*3) 本プログラムのオンラインマニュアルを閲覧する場合に必要です。

(*4) .NET Framework をインストールする場合に必要です。

(*5) Super Mapple Digital をインストールする場合に必要です。

(*6) 距離計算を行う場合に必要です。**ACT** 距離計算サービスの詳細や利用料金については、弊社ホームページ <http://www.act-inc.co.jp/> をご参照ください。

2.2 インストール

2.2.1 管理者権限

本製品および関連製品のインストールには、管理者権限が必要です。

インストールを開始する前に、管理者権限のあるユーザで Windows にログオンしてください。また、インストール途中で「ユーザーアカウント制御」画面が表示された場合は「続行」を選択してください（このとき、管理者権限のあるユーザのユーザ ID とパスワードの入力が必要になることがあります）。

2.2.2 Super Mapple Digital のインストール

本製品の実行には、昭文社スーパーマップル・デジタル 10 または 11 または 12 が必要です。上記製品は「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」のセットアッププログラムには含まれていませんので、当該製品ディスクからインストールを行ってください。インストール方法については、Super Mapple Digital のマニュアルをご参照ください。

※スーパーマップル・デジタル 10 をご利用になる場合は、スーパーマップル・デジタル 10 サービスパック 2 以上を適用してください。

2.2.3 インストールの実行

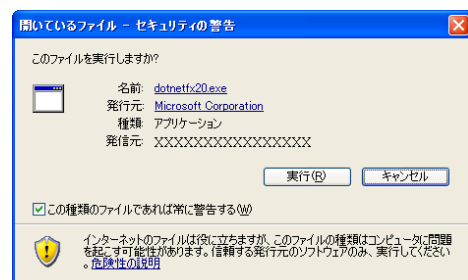
ダウンロードしたファイル（「dwcx3100.exe」または「dwc3100.exe」）を、エクスプローラからダブルクリックして実行します。

「dwcx3100.exe」には .NET Framework 2.0 のインストールプログラムが含まれています。インストールする PC に .NET Framework 2.0 がインストールされていない場合、および不明な場合は「dwcx3100.exe」を実行してください。.NET Framework 2.0 がインストールされている場合は「dwc3100.exe」を実行してください。

(1) .NET Framework 2.0 のインストール

「dwcx3100.exe」は、お使いのパソコンの環境をチェックし必要に応じて .NET Framework 2.0 を自動的にインストールします。

「dotnetfx20.exe」（.NET Framework 2.0 のインストールプログラム）に関する「セキュリティの警告」画面（右図）が表示された場合は「実行」を選択してください。

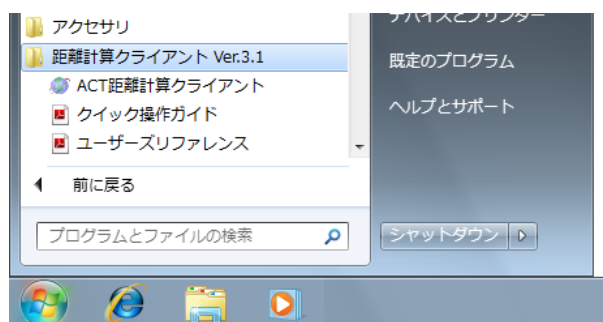


(2) **ACT** 距離計算クライアントのインストール

インストールプログラムの画面の指示にしたがって、インストールを行ってください。
インストールは下記の手順で行われます。

- ① 使用許諾契約書への同意
- ② ユーザ名と所属（会社名）の入力
- ③ インストール先フォルダの選択
- ④ 本製品の使用者の選択（全員またはインストール作業中のユーザ）

インストールが完了すると、Windows の [スタート：すべてのプログラム] メニューの「距離計算クライアント Ver3.1」プログラムグループにプログラムおよびマニュアルのアイコンが登録されます（右図）。また、デスクトップにプログラムのアイコンが登録されます。



地点データのサンプルデータ（テキストと Excel 形式）は、インストールフォルダ（通常は「C:\Program Files\Advanced Core Technologies,Inc.\DCWSClient」）直下の「sample」フォルダに格納されます。

このサンプルデータは、**ACT** 距離計算クライアントの [ヘルプ：サンプルデータをコピー] メニューを使用して、任意のフォルダにコピーして使用することができます。

2.2.4 アンインストール

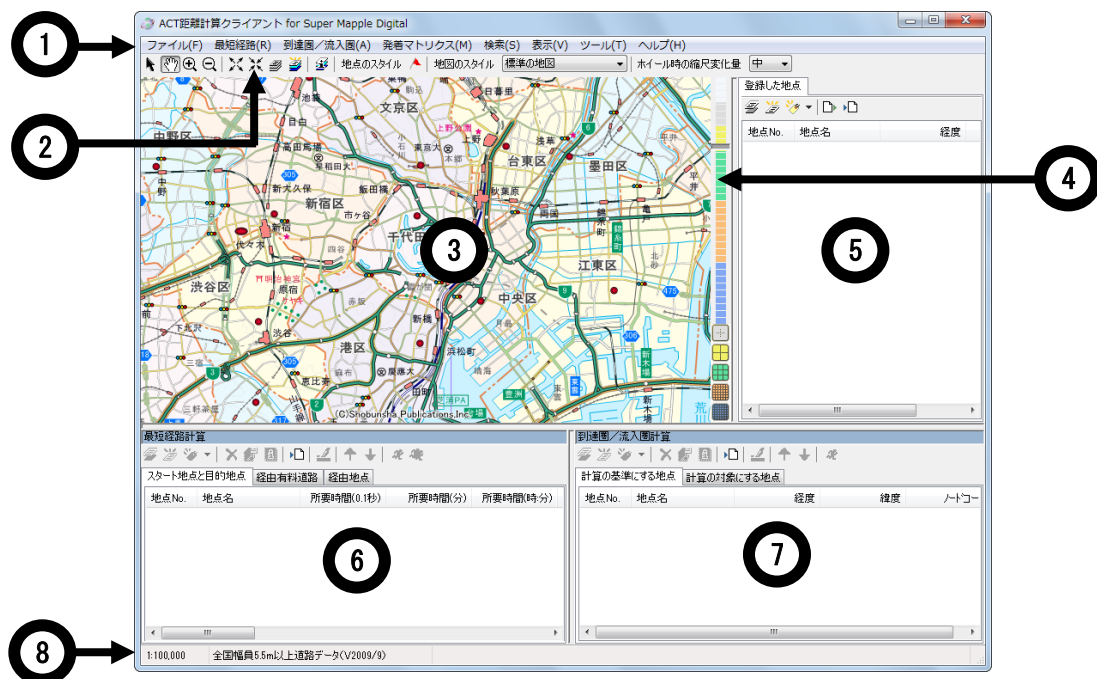
本製品をアンインストールするには、Windows の「コントロールパネル」「プログラムの追加と削除」（または「アプリケーションの追加と削除」）で「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital Ver 3.1」を選択し「削除」ボタンをクリックしてください。
なお、アンインストールには管理者権限が必要ですので、あらかじめ管理者権限のあるユーザのユーザ ID とパスワードをご用意ください。

3. クイック操作ガイド

本章では「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」の画面構成と操作手順を解説します。

3.1 メイン画面

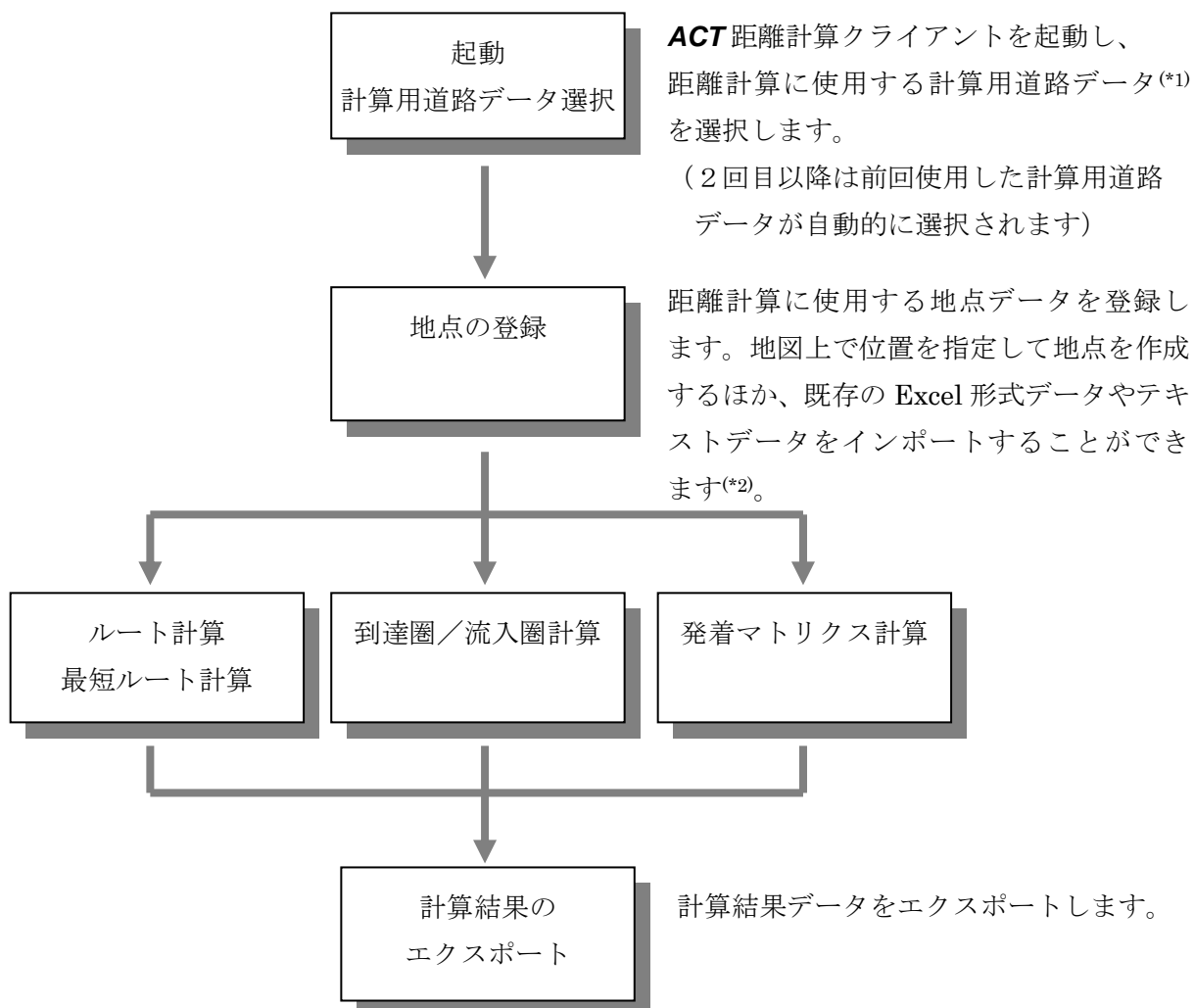
「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」のメイン画面の構成は、下記のとおりです。



- ① メインメニュー : 距離計算を行うための基本的な機能が割り当てられています。
- ② メインツールバー : 主に地図の操作や、地点表示の設定を行います。
- ③ 地図ウィンドウ : Super Mapple Digital の地図上に、地点や計算結果を表示します。
- ④ ズームバー : つまみを上下して地図の縮尺を変更します。
- ⑤ 地点管理ウィンドウ : 距離計算に使用する店舗や顧客などの地点データを管理します。
- ⑥ 最短経路計算ウィンドウ : ルート計算・最短ルート計算を行います。
- ⑦ 到達圏／流入圏計算ウィンドウ : 到達圏／流入圏計算を行います。
- ⑧ ステータスバー : 地図の縮尺、計算用道路データ、距離計算サーバとの通信状態を表示します。

3.2 操作手順

ACT 距離計算クライアントの基本的な操作手順は、下図のとおりです。



(*1) 計算用道路データ

「**ACT** 距離計算クライアント for Super Mapple Digital」は、距離計算を行うにあたり、地図ウィンドウに表示されている地図 (Super Mapple Digital) ではなく、**ACT** 距離計算サービス専用の道路データ (「計算用道路データ」といいます) を使用します。

ACT 距離計算サービスでは、道路種別や速度設定が異なる計算用道路データが複数用意されており、目的に応じた計算用道路データを選択することができます。

なお、使用できる計算用道路データは **ACT** 距離計算サービスの会員種別により異なります。

(*2) サンプルデータ

[ヘルプ：サンプルデータをコピー] メニューをクリックすると、Excel 形式とテキストデータのサンプルを任意のフォルダにコピーすることができます。

3.2.1 起動と計算用道路データの選択

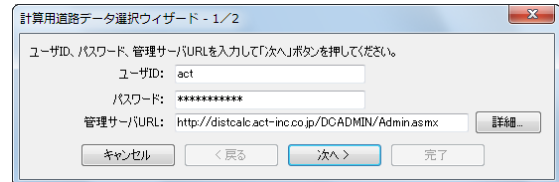
(1) 起動

デスクトップ上の「距離計算クライアント」アイコンをダブルクリックします。



(2) 「ACT 距離計算サービス」への接続

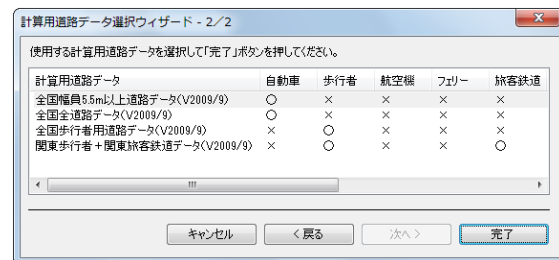
初回起動時または「ACT 距離計算サービス」への接続ができない場合は「計算用道路データ選択ウィザード - 1/2」ダイアログ（右図）が表示されます。ユーザID、パスワードおよびインターネットに接続するための設定を行い「次へ」ボタンをクリックしてください。



(※) 2回目以降の起動で「ACT 距離計算サービス」への接続に問題がない場合は、前回使用した計算用道路データが自動的に選択されメイン画面が表示されます。

(3) 計算用道路データの選択


「計算用道路データ選択ウィザード - 2/2」ダイアログ（右図）が表示されたら、計算の目的に応じた計算用道路データを選択して「完了」ボタンをクリックしてください。



3.2.2 地点の登録

距離計算を行う前に、計算に使用する地点の登録を行います。

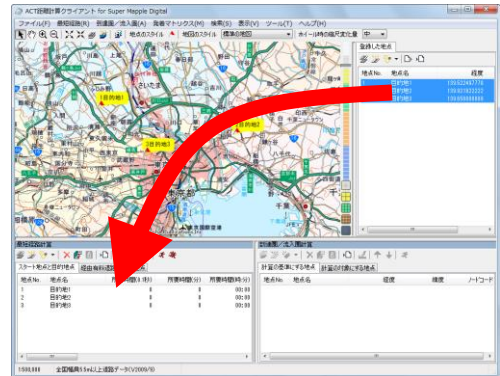
地点の登録には、下記の3つの方法があります。登録された地点は「地点管理ウィンドウ」に表示されます。

項番	方法	操作概要
1	地図上から地点を登録する	① メインツールバーの「  」ボタンをクリック。 ② 地図上の任意の地点をマウスでクリック。
2	ファイルからインポートする	① [ファイル：インポート] メニューを選択。 ② ファイルを指定してインポートを実行。 ③ 地点管理ウィンドウ上で地点を選択し、マウスを右クリックして表示されるメニューから住所検索を実行。
3	住所／郵便番号検索で登録する	① [検索：住所検索] メニューまたは [検索：郵便番号検索] メニューを選択。 ② 検索ダイアログ上で住所／郵便番号検索を実行。 ③ 「この地点を登録する」チェックボックスをチェックして「OK」ボタンをクリック。

3. 2. 3 距離計算の実行

(1) 最短経路計算

最短経路計算では、登録した地点を最短経路計算ウィンドウにドラッグ&ドロップで計算用に登録し、計算を実行します。

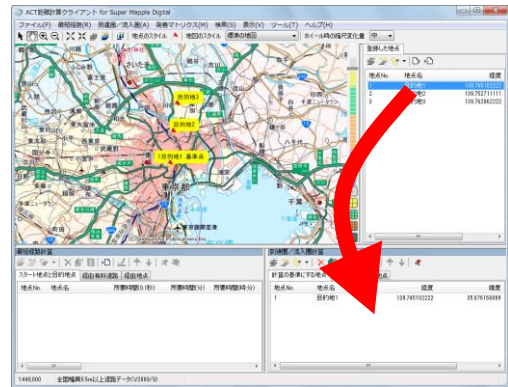


(2) 到達圏／流入圏計算

到達圏／流入圏計算では、登録した地点を到達圏／流入圏計算ウィンドウにドラッグ&ドロップで計算用に登録し、計算を実行します。

到達圏／流入圏計算ウィンドウの「計算の基準にする地点」へは、到達圏計算の起点（流入圏計算の着地点）とする1つの地点を登録します。

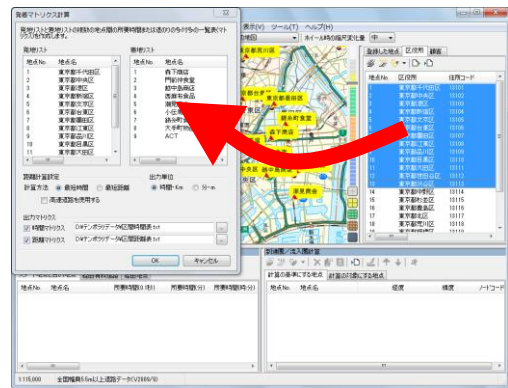
到達圏／流入圏計算ウィンドウの「計算の対象にする地点」へは、到達圏計算の到着地点（流入圏計算の出発地点）とする複数の地点を登録します。



(3) 発着マトリクス計算

発着マトリクス計算では「発着マトリクス計算」ダイアログ上の「発地リスト」「着地リスト」に登録した地点をドラッグ&ドロップします。

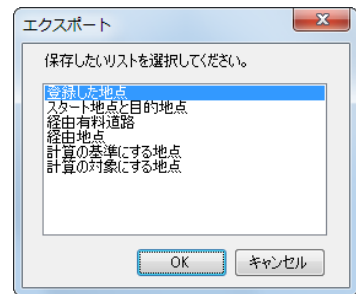
「発着マトリクス計算」ダイアログは [発着マトリクス：発着マトリクス計算] メニューで表示します。



3. 2. 4 エクスポート

[ファイル：エクスポート] メニューを選択すると、エクスポート対象を選択するダイアログ（右図）が表示されます。

このダイアログでエクスポート対象を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。



以上